



2022年3月30日

各 位

会 社 名 株式会社ジャストプランニング
代 表 者 名 代表取締役社長 酒井 敬
(コード：4287、JASDAQ)
問 合 せ 先 取締役 佐久間 宏
TEL. 03-3730-1041

(訂正)「2022年1月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2022年3月14日に公表いたしました「2022年1月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に一部訂正すべき事項がございましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

「2022年1月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後に、記載内容の一部に訂正すべき事項が判明したことによるものであります。

2. 訂正の内容

訂正箇所については下線を付して表示しております。

○添付資料2ページ

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

【訂正前】

当連結会計年度の売上高は、2,107,874千円(対前連結会計年度比0.2%増)となりました。ASP事業売上が899,199千円、システムのコンサルティング及び開発、その他ソリューションサービスに関連した事業を加えたシステムソリューション事業の売上が92,307千円、物流ソリューション事業の売上が958,792千円、太陽光発電所の運営事業である太陽光発電事業の売上は126,036千円、直営の外食店舗の運営事業であるその他事業の売上は31,539千円となりました。

【訂正後】

当連結会計年度の売上高は、2,107,874千円(対前連結会計年度比0.2%増)となりました。ASP事業売上が899,199千円、システムのコンサルティング及び開発、その他ソリューションサービスに関連した事業を加えたシステムソリューション事業の売上が92,307千円、物流ソリューション事業の売上が958,792千円、太陽光発電所の運営事業である太陽光発電事業の売上は102,335千円、直営の外食店舗の運営事業であるその他事業の売上は55,240千円となりました。

○添付資料3 ページ

【訂正前】

太陽光発電事業

当社グループでは、2015年2月より栃木県那須塩原市、栃木県那須町にて2拠点、2016年2月より宮城県仙台市にて1拠点において、太陽光発電設備による電力会社への売電事業を行っております。

その結果、当連結会計年度の太陽光発電事業の売上は 126,036 千円(同 25.7%増)、セグメント利益は 71,561 千円(同 77.9%増)となりました。

【訂正後】

太陽光発電事業

当社グループでは、2015年2月より栃木県那須塩原市、栃木県那須町にて2拠点、2016年2月より宮城県仙台市にて1拠点において、太陽光発電設備による電力会社への売電事業を行っております。

その結果、当連結会計年度の太陽光発電事業の売上は 100,250 千円(同 2.1%増)、セグメント利益は 40,220 千円(同 19.0%増)となりました。

○添付資料4 ページ

【訂正前】

その他事業

当社グループでは、2009年8月より、直営の外食店舗を運営しております。当社社員による運営により、店舗運営ノウハウの社員研修、情報システム開発、新システムのテストマーケティング等に活用しております。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大への懸念が高まりはじめた前第1四半期連結累計期間である2020年4月7日の1回目緊急事態宣言が発令されて以降、継続して時短営業ならびにテイクアウト販売にて事業活動の推進に努めてまいりました。このような状況の下、当第4四半期会計期間の店舗売上は、2回目の緊急事態宣言発令期間中の前年同四半期の売上高に対し、11月は21.8%増、12月は38.3%増、1月は8.6%増となりました。

その結果、当連結会計年度のその他事業の売上は31,539千円(同50.0%減)、セグメント利益は17,008千円(同66.3%減)となりました。

【訂正後】

その他事業

当社グループでは、2009年8月より、直営の外食店舗を運営しております。当社社員による運営により、店舗運営ノウハウの社員研修、情報システム開発、新システムのテストマーケティング等に活用しております。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大への懸念が高まりはじめた前第1四半期連結累計期間である2020年4月7日の1回目緊急事態宣言が発令されて以降、継続して時短営業ならびにテイクアウト販売にて事業活動の推進に努めてまいりました。このような状況の下、当第4四半期会計期間の店舗売上は、2回目の緊急事態宣言発令期間中の前年同四半期の売上高に対し、11月は21.8%増、12月は38.3%増、1月は8.6%増となりました。

その結果、当連結会計年度のその他事業の売上は55,240千円(同12.5%減)、セグメント利益は40,709千円(同19.2%減)となりました。

○添付資料 19 ページ

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【訂正前】

当連結会計年度 (自 2021 年 2 月 1 日 至 2022 年 1 月 31 日)

(単位 : 千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ASP事業	システム ソリューション 事業	物流 ソリューション 事業	太陽光 発電事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	899,199	92,307	958,792	126,036	2,076,335	31,539	2,107,874	-	2,107,874
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18,067	-	20,564	-	38,631	-	38,631	38,631	-
計	917,266	92,307	979,356	126,036	2,114,967	31,539	2,146,506	38,631	2,107,874
セグメント利益	620,691	19,102	96,757	71,561	806,719	17,008	823,728	542,277	282,843
セグメント資産	317,449	5,334	346,909	520,405	1,190,099	38,993	1,229,093	2,336,208	3,565,302
セグメント負債	50,235	6,035	120,947	657,263	834,483	22,923	857,407	583,467	273,939
その他項目									
減価償却費	59,583	-	261	48,432	108,277	3,021	111,299	6,527	117,827
有形固定資産及び 無形固定資産 の増加額	45,330	-	-	1,700	47,030	-	47,030	179	47,209

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外食店舗事業であります。

2 調整額は、以下の通りであります。

- (1) セグメント利益の調整額 542,277千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額2,336,208千円には、主に各報告セグメントに配分していない全社資産及びセグメント取引の調整が含まれております。全社資産は主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産等であります。
- (3) セグメント負債の調整額 583,467千円には、主に各報告セグメントに配分していない全社負債及びセグメント取引の調整が含まれております。全社負債は主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る負債等であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【訂正後】

当連結会計年度（自 2021 年 2 月 1 日 至 2022 年 1 月 31 日）

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ASP事業	システム ソリューション 事業	物流 ソリューション 事業	太陽光 発電事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	899,199	92,307	958,792	102,335	2,052,634	55,240	2,107,874	-	2,107,874
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18,067	-	20,564	-	38,631	-	38,631	38,631	-
計	917,266	92,307	979,356	102,335	2,091,266	55,240	2,146,506	38,631	2,107,874
セグメント利益	620,691	19,102	96,757	47,860	784,411	40,709	825,120	542,277	282,843
セグメント資産	317,449	5,334	346,909	520,405	1,190,099	38,993	1,229,093	2,336,208	3,565,302
セグメント負債	50,235	6,035	120,947	657,263	834,483	22,923	857,407	583,467	273,939
その他項目									
減価償却費	59,583	-	261	48,432	108,277	3,021	111,299	6,527	117,827
有形固定資産及び 無形固定資産 の増加額	45,330	-	-	1,700	47,030	-	47,030	179	47,209

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外食店舗事業であります。

2 調整額は、以下の通りであります。

- (1) セグメント利益の調整額 542,277千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額2,336,208千円には、主に各報告セグメントに配分していない全社資産及びセグメント取引の調整が含まれております。全社資産は主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産等であります。
- (3) セグメント負債の調整額 583,467千円には、主に各報告セグメントに配分していない全社負債及びセグメント取引の調整が含まれております。全社負債は主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る負債等であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

以 上